



【政策活動】 キーワード：柏崎刈羽原子力発電所、電力の産地・消費地連携事業、再稼働、新潟県、販路開拓、物産展

2025年5月30日

報道関係者各位

関東商工会議所連合会

「関東商工会議所連合会 電力消費地共同アピール」を採択 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働への賛同および電力の産地・消費地の連携事業を推進

関東商工会議所連合会（小林健会長）は、5月29日に開催した第68回総会において、標記アピールを採択いたしましたので、お知らせします。

関東・首都圏の経済団体として、同地域の電力供給を支える柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に賛同の意を表明するとともに、電力の産地・消費地がともに発展していけるよう、新潟県内商工会議所との「電力の産地・消費地連携事業」に取り組む内容となっています。

「電力の産地・消費地連携事業」では、柏崎刈羽原発の重要性や安全性の理解促進を図るとともに、同原発が立地する新潟県経済と関東・首都圏経済が発展できるよう、販路開拓やビジネスマッチングの支援に取り組んでまいります。連携事業の第一弾として、東京商工会議所本部・丸の内二重橋ビル（千代田区丸の内）において、新潟県物産の販売と柏崎刈羽原子力発電所に関するパネル展示を、年内に開催する予定です。関東商工会議所連合会は、今後も連携事業等を通じて、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に向けた後押しを行ってまいります。

「電力消費地共同アピール」および「電力の産地・消費地連携事業」の内容

<電力消費地共同アピール>

- ① 関東商工会議所連合会は、関東・首都圏の電力供給を支える柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に賛同します。
- ② 関東商工会議所連合会は、電力の産地・消費地がともに発展していけるよう、新潟県内商工会議所との「電力の産地・消費地連携事業」に取り組みます。

<電力の産地・消費地連携事業> ※現時点での主な内容案

- ① 理解促進（柏崎刈羽原発視察会等の実施）
- ② 地元ニーズの把握（電力産地・消費地商工会議所における意見交換の開催）
- ③ 販路開拓支援（新潟物産展の開催）
- ④ ビジネスマッチング支援（都内展示会における新潟県内企業の出展支援）



物産展のイメージ

【「関東商工会議所連合会 電力消費地共同アピール」に関する問合せ】

東京商工会議所 産業政策第二部 根津・寺尾・皆藤 TEL：03-3283-7836

【関東商工会議所連合会に関する問合せ】

東京商工会議所 総務統括部組織連携課（関東商工会議所連合会事務局）金子・兼崎 TEL：03-3211-6025

取り組みの背景・主旨

- ・ 1985年の運転開始以降、関東・首都圏に電力を供給してきた東京電力・柏崎刈羽原子力発電所は現在、全号機運転停止中。7号機は再稼働に向けた技術的な準備が整うとともに、6号機も準備を進めている状況。今後、地元の同意を得たうえで、再稼働を進める見通し。地元新潟県では、安全対策や避難計画の実効性向上、避難路の整備等を国に要望中。
- ・ 同原発による電力は地元・新潟県内では消費されず、全て関東・首都圏に送られ、企業のビジネス活動や人々の暮らしを支えてきた。また、現在の関東・首都圏における電力供給は、東京湾岸の火力発電所に依存しており、首都直下地震等の災害があれば大規模な停電は避けられない。加えて、電力の需要増加の予測もあり、電力の安定供給と価格安定、脱炭素の観点から、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働は、関東・首都圏における地域と企業の発展に不可欠である。
- ・ 以上を踏まえ、関商連管内商工会議所が共同で、柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に賛同の意を表明するとともに、柏崎をはじめ新潟県内商工会議所と連携し、電力の産地・消費地がともに発展することを目指す。



柏崎刈羽原子力発電所



4/9 小林東商會頭による柏崎刈羽原発の様子（上・下）



(写真出典：東京電力HPより)

関東商工会議所連合会電力消費地共同アピールについて

「関東商工会議所連合会 電力消費地共同アピール」

- ① 関東商工会議所連合会は、関東・首都圏の電力供給を支える柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に賛同します。
- ② 関東商工会議所連合会は、電力の産地・消費地がともに発展していけるよう、新潟県内商工会議所との「電力の産地・消費地連携事業」に取り組みます。

関商連「電力の産地・消費地連携事業」（現時点での主な内容案）

※実際の事業実施にあたっては、新潟県商工会議所連合会からのニーズを踏まえ、調整。

①理解促進（柏崎刈羽原発視察会等の実施）

- 管内商工会議所における役員・会員等を対象とした視察会や勉強会の開催を呼びかけ、エネルギー問題や柏崎刈羽原子力発電所の重要性、安全性等に関する理解促進を図る。

②地元ニーズの把握（電力産地・消費地商工会議所における意見交換の実施）

- 電力産地である新潟県内の事業者等のニーズに対応する支援事業を実施できるよう、新潟県商工会議所連合会と関商連による意見交換を、適宜実施する。

③販路開拓支援（新潟物産展の開催）

- 東商ビル1階ロビーにて、新潟物産展を開催
- 併せて、新潟県から関東・首都圏への電力供給や、柏崎刈羽原子力発電所に関するパネル展示等を実施する。
- 第1回目を年内に開催予定。



物産展のイメージ

（2023年10月「ふくしま応援！特産品物産展」）

④ビジネスマッチング支援
（都内展示会における新潟県内企業の出展支援）

- 東商が主催する「ビジネスチャンスEXPO in TOKYO」に、新潟県内事業者を招聘とすると共に、首都圏の流通バイヤー等とのビジネスマッチングを支援する。



2024年12月

「ビジネスチャンスEXPO in TOKYO」